

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キンダーハイム		
○保護者評価実施期間	令和7年11月26日		～ 令和7年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	令和7年12月10日		～ 令和8年1月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	令和7年12月10日		～ 令和8年1月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との丁寧な相談対応・共感的支援	・保護者の悩みや困りごとに丁寧に耳を傾け、親身に対応している。 ・訪問時以外でも相談しやすい体制を整え、安心感につながる関係づくりを意識している。	・相談内容を計画見直しに反映しやすくするため、共有フォーマットの整備を進める。 ・家族支援プログラムや研修会の参加機会を増やし、保護者支援の幅を広げる。
2	計画作成・アセスメントの丁寧さと専門性	・アセスメントに基づき、こどもと保護者のニーズを丁寧に分析して計画を作成している。 ・職員間で計画を共有し、支援内容の統一と質の維持に努めている。	・訪問先施設の意向を計画に反映するプロセスを“見える化”し、保護者にも分かりやすく伝える。 ・訪問支援に特化した研修機会を確保し、専門性の底上げを図る。
3	訪問先施設との連携姿勢と柔軟な支援	・訪問先の理念や支援方針を尊重し、保育の流れを妨げないよう配慮している。 ・放課後の電話振り返りなど、園の負担を減らす工夫を行っている。	・訪問先とのコミュニケーション量を増やし、意向の把握と共有を強化する。 ・訪問後のフィードバックを簡潔にまとめ、園と保護者の双方に伝わりやすい形に整える。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先との情報共有・意向把握の不足	・訪問先とのコミュニケーション量が十分ではなく、意向が保護者に伝わりにくい状況がある。 ・訪問先の状況や意向を共有する仕組みが明確でない。	・訪問先との連絡・確認の機会を増やし、意向を計画に反映するプロセスを整備する。 ・保護者へのフィードバック方法を統一し、透明性を高める。
2	訪問支援に関する研修機会の不足	・多機能型のため、研修は全体でも行っているが支援の基本的な事項が中心で、訪問支援に特化した研修が不足している。	・訪問支援に特化した外部研修の参加機会を確保する。 ・事業所内でも訪問支援の事例共有やミニ研修を定期的実施する。
3	緊急時の訪問先との連携体制の弱さ	・緊急時対応が訪問先ごとに整理されておらず、連携が十分とは言えない。	・訪問先ごとの緊急時対応フローを作成し、職員間で共有する。 ・訪問先との事前確認や訓練の機会を設け、実効性を高める。

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 キンダーハイム

公表日 令和8年 3月 5日

利用児童数 7名

回収数 7

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						現時点では教具教材の使用はしていませんが、今後必要に応じて準備していきます。
	2 フライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	7					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	7					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	7					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	7					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	5			2	幼稚園側の意向がわからない。 幼稚園側からは特に聞かないので。	訪問先の意向などを保護者さんにお伝えする機会を増やしていく。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	6			1		訪問先の状況などを保護者さんにお伝えする機会を増やしていく。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	6			1		保育所等訪問支援事業利用者も参加できるような研修会を企画していく。
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	7					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7				いつも親子それぞれの悩み事困り事など、親身になり聞いてくださりありがたいです。	面談場面への肯定的な評価ありがとうございます。訪問と報告懇談どちらも大切にしていきたいと思っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				いつも親子それぞれの悩み事困り事など、親身になり聞いてくださりありがたいです。	訪問支援員の姿勢への評価ありがとうございます。励みになります。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				いつも親子それぞれの悩み事困り事など、親身になり聞いてくださりありがたいです。	対応の体制や迅速さへの評価いただき、ありがとうございます。訪問支援実施時以外にも相談対応可能ですのでよろしくお願ひします。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7					
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	7					
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7					
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	7						
非 常 時 等 の 対 応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6			1		ホームページや連絡アプリを活用していく。
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5			2		緊急時の訪問先との連携についてはまだまだこれからの課題である。
満 足 度	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					
	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	6		1			お子さんが訪問を嫌がっているというお話は懇談などでは聞くことができていませんが、そういうことがある場合はご連絡ください。対応を考えていきたいと思っています。
	28 事業所の支援に満足していますか。	7				しています。心強く思っています。	肯定的なご意見ありがとうございます。訪問先との連携など課題は多くありますが、引き続き努力していきます。

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	令和8年3月5日
キンダーハイム	利用児童数	7 回収数 4

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	2			
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	2			
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3		1		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	2	1		
5 事業所からの支援に満足していますか。	2	2			

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
---------	------------

<p>いつもご丁寧な対応と助言をいただき感謝しております。 比較的、行事前が多く、もっとじっくりお話、相談させていただきたいところ慌ただしく終わってしまうことがあり、申し訳ございません、引き続きよろしく申し上げます。</p> <p>子どもから離れて見ていただけているので普段の様子を見てもらっていると感じています。以前は当日その場で質問などされて正直申し上げて対応に困っていましたが、今は放課後に電話での開きとりに変更していただきましたので保育への支障がなくなりありがたいです。</p> <p>先生のご訪問が、子どもが幼稚園で過ごす様子の見学を中心に来られてると思っており、積極的にごちから質問したり、アドバイスをいただいたりできていませんでした。保育中でゆっくり時間は取れないのですが、お気づきの点、支援方法など教えていただきたいです。よろしくお願ひします</p>	<p>実施日時についての検討</p> <p>質問などの振り返り時間の調整</p> <p>保育所等訪問支援事業の意義の説明</p>
---	--

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 キンダーハイム

公表日 令和8年3月5日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。			特に教員教材を使用していない。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		定員はない事業であるが、兼務体制であるため、訪問実施のスケジュール調整が困難なことがある。	定員はない事業で、配置基準はないが、兼務体制から専任体制も含めて検討していきたい。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	事業所としての第三者評価は実施していない。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		保育所訪問についての専門的研修は実施していないが、全体的な研修は実施している。	訪問支援に関する研修を確保する。
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		訪問先の意向を組み込む過程が見えにくい。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先とのコミュニケーション量はまだまだ少ない。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		フィードバックの必要性。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>		多機能型であるため、一体的に研修は実施している。	訪問支援に関する研修を確保する。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			